学校だより
滄浪（そうろう）

ゴール三月、間近

校長　上野　誠

ようやく日中の暖かさが続くようになり、春の訪れを身近に感じられる時節になりました。

酷暑の夏には暑さを厭い、厳寒の真冬には、春の暖かさを希求し待ちわびる身勝手な生き物であると自身を省みてつくづく思います。加齢を重ねると尚更思うのかもしれませんが・・・。

二月も数日を残すのみとなり、いよいよ学校は最終地点となる三月となります。三月はゴールの月であり、卒業する子どもたちや本校を去りゆく子どもたちとの別れの月でもあります。子どもたちだけでなく、本校で長年ご指導を頂いた先生方、職員の異動の時節でもあります。これらを考えると、三月が大変大切な月であることが分かります。

季節は梅の花が満開を迎えるとともに終息に近づき、やがて桜がその蕾を充実させ、開花への準備と向かう時期となります。日ごとに気温も上昇し、花壇の草花も自己主張するかのごとく咲き競い始めることでしょう。

教室からは子どもたちの歌声がよく響き伝わってきますが、この時期は卒業式で歌われる歌が聞こえて、学校がゴール間近であることを内外に知らしめているかのようです。

本年度の最終月である三月を、子どもたちも我々教師もやり残しや積み残しが無きよう最善を尽くし、無事ゴールを迎えたいと思います。

青少年健全育成発表会

川内ライオンズクラブ主催の青少年健全育成意見発表大会が、市の国際交流センターで五日に開催されました。

旧川内市の小中学校各校から代表一名が、自分の日頃の思いや体験を通した考えを発表しました。

本校からは六年生の＊＊＊＊さんが「応援団長の体験から得たもの」という題で、運動会での応援団長としての葛藤を通して学んだことを堂々と元気よく発表しました。とても良い発表ができ、素晴らしい経験ができたのではないかと思います。

おいしいお茶の入れ方教室

日本茶インストラクター協会さみどり会（川薩地域茶業青年の会）の方が四名ほど来校しての「おいしいお茶の入れ方教室」が開催されました。当日は、五、六年生が参加しました。

お茶に関するクイズ形式のお話の後、実際に一人一人がお茶を急須で入れたり、おいしいお茶を入れ方を実演を通して学ぶことができました。参加した子どもたちには急須と湯飲みのプレゼントもありました。

小学校綱引き競技大会

口蹄疫で伸ばされていた小学校綱引き競技大会が九日、アリーナで開催されました。

滄浪小・寄田小の連合チームは、思うような力が十分発揮できず、予選の二試合とも敗退でした。会場の雰囲気にのまれ、持てる力を発揮出来なかった様です。次年度は雪辱を期待したい。

第５回薩摩川内元気塾

本年度最後の薩摩川内元気塾が寄田小で開催されました。

スポーツインストラクターの＊＊＊＊先生を講師に、短なわや長なわを使ったいろいろななわとびの運動を教えて頂きました。

短なわを使ったなわとびで国体に出て優勝した森下拓海先生の模範演技や＊＊先生の娘さんで大学で新体操をしていられる＊＊＊先生の演技も見せて頂き、そのすばらしさに歓声が上がりました。

ふるさと講話

二月のふるさと講話（全校朝会）は、コミセン副会長の＊＊＊＊さんに、飼い猫であるクロを通しての猫の生態についてお話をして頂きました。猫が十六時間も寝ることや餌の好み、身繕いをすることなど教えて頂きました。

県内で募集され編纂された猫の写真集にクロの写真が二枚採用されている本も紹介され、見させて頂きました。

交流授業

本市の小中一貫教育の一環で、高江中学校の＊＊＊＊先生（国語）が、本校の五・六年生の習字の授業に取り組んで頂きました。習字学習のまとめとして自分の好きな言葉二文字の清書に取り組みました。＊＊先生のメリハリのある指導で楽しい授業でした。

受賞おめでとう

第十二回南九州かわなべ青の俳句大会

入選　六年　＊＊＊＊

ピアノの手　休めて聞くよ
せみの声

市コンピューターグラフィックコンクール

入選
一年　＊＊＊＊＊＊
二年　＊＊＊＊＊

三月行事等予定

３月

２日（水）　授業参観　全体ＰＴＡ・学級ＰＴＡ　ＰＴＡ総務委員会
４日（金）　お別れ遠足
６日（日）　＊次郎次郎踊り
１１日（金）　＊高江中卒業式
１４日（月）　移動図書（返却）
１５日（火）　ふるさと講話
１７日（木）　卒業式予行
２１日（月）　春分の日祝日
２３日（水）　卒業式会場準備
２４日（木）　卒業式
２５日（金）　修了式
２８日（月）　辞任式　ＰＴＡ監査　ＰＴＡ送別会

生活目標
一年間のまとめと反省をしよう

保健目標
一年間の健康生活のまとめをしよう